

むし暑い日が続いています。梅雨明けが待ち遠しいですね。
運動療育後や午睡後など、汗でびしょりになることもありますので、着替えの準備をお願いします。置き着替えのカゴに中も保護者様の方で定期的に確認して下さると助かります。
暑さで疲れやすい時期ですので、体調管理に気を付けていきましょう。



【お願い】

●シューズ持参について（集団療育・個別療育ご利用の皆様へ）

夏場になったので、床のマットを取りました。全室のフローリングになりましたので、シューズをはかずに活動すると、滑ることなどがあり危ないです。療育の際は、必ずシューズをご持参ください。年齢の小さいお子様でシューズを履いて活動することが難しいお子様には、マットを敷いて対応しますので、スタッフにお声かけください。



【お知らせ】

●水遊び・プール遊びについて（集団療育ご利用の方へ）

- [1日利用の方]・(火)(水)(木)の集団療育を1日ご利用の方は、7月～8月に水遊び・プール遊びをする予定です。持ち物など詳細については別途お知らせします。
- ・排泄の自立ができていないお子様は、衛生面の観点からプールには入れません。その場合は近くでの水遊びのみになりますので、ご了承ください。
 - ・水で遊んだ後は疲れますので、普段は午睡をしていない年長児のお子様もこの期間は、午睡するようになります。

[午前利用の方]・(火)(水)(木)の集団療育を午前ご利用の方は、短時間療育のため、水遊び・プール遊びはしないで園に帰ります。

●歯ブラシ持ち帰りについて（食事指導ご利用の方へ）

食事利用の方には、定期的に歯ブラシを取り替えていただいています。歯ブラシを持ち帰った時には、替えの歯ブラシを次回の療育日に忘れないようにお持ちください。

●7月の土曜療育相談について

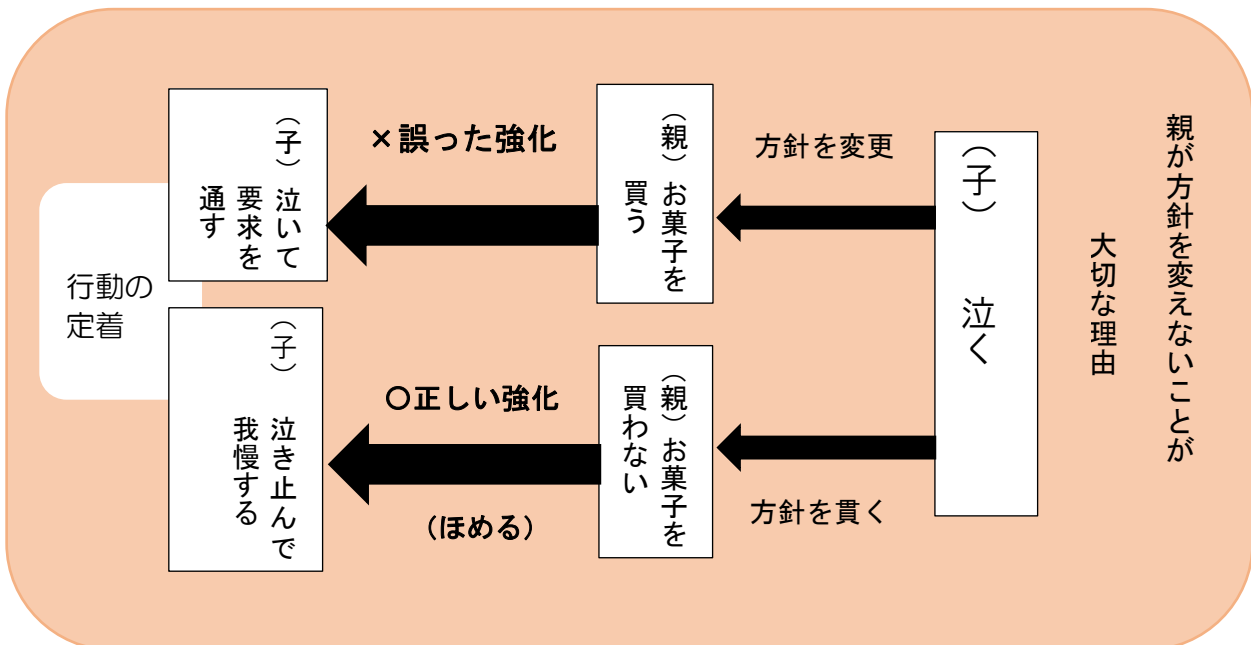
土曜療育相談のご利用は無料です。限られた時間ですが、多くの方にご利用いただきたいので、相談時間は1時間とさせていただきます。「相談」と銘打っていますが、普段の療育の様子を聞きに来てくださったり、ご家庭や園での姿を話して下さったりする場としてご利用いただくのも大歓迎です。ご希望の方は、ご予約の上、お気軽にお越しください。

- ① 7月7日(担当/廣戸) ② 7月14日(担当/西村) ※時間はいずれも9時～12時です

【家庭での気になる行動～保護者様のお話から～】

保護者の方からの「家庭での気になること」として「大きな声で泣いたり怒ったりする」という話をよく伺います。「スーパーなど外出先で特にひどく寝転んでダダをこねる」というお話もあります。いろいろな話を聞くと「好きなものを食べたい」「ほしいものを買ってもらいたい」など子ども達は望む結果を得ようとして「気になる行動」に至るようです。

小さいお子様がいる保護者なら、1度は経験されたことがあるのではないのでしょうか。しかし、①徐々に薄くなる場合と、②いつまでも残ったりどんどんひどくなったりする場合と、その後の経過に差が見られますよね。その違いは何でしょうか。「子どもがする経験」にヒントがあります。泣いたり怒ったりしたことで、大人が折れてしまっただけで子どもの望む結果になったという経験をすると、子ども達は「泣く／怒る＝望む結果」という誤認識が無意識に生じます。すると、この経験から望む結果を得ようとしてまた泣いたり怒ったりするのです。泣いたり怒ったりしても望む結果が得られなかった時子どもは「泣き足りないのかな？」ともっと激しく泣いたり怒ったりするわけです。外出先などでこれをさせると特にいたたまれなくなりますよね。はじめは泣きに応じず頑張っているけどだんだん周りの目などが気になって大人が折れてしまうと、子どもは「やっぱり泣き足りないのかな。もっと泣けばいいんだな」と間違っただけの学習をしてしまい、気になる行動がどんどん濃くなってしまおうと言われていきます。逆に泣いたり怒ったりするときには応じず、泣くのをやめた時や約束が守れた時にすかさずほめられて望む結果が得られると、「泣かない／約束を守る＝望む結果」という正しい認識につながるのです。「泣かない／約束を守る＝望む結果」を経験の中で繰り返し経験することが正しい学習となり、気になる行動が次第に消えていくのです。特性や性格によるものも関係してくると思いますが、参考にしてみてください。



引用：発達障害の子どもを伸ばす 魔法の言葉かけ（講談社）